



インターネットでの情報提供
平成26年4月2日(水)

平成26年4月1日(火) 県政記者クラブ配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
国際戦略推進課	総括管理監	高橋 洋子	直通 058-272-8172 内線 2351

フランス・オ＝ラン県議会議長（知事）が岐阜県知事と面談します

このたび、フランスのアルザス州のオ＝ラン県議会議長（知事）（※）一行が、「アルザスワイン街道」と「飛騨地酒ツーリズム協議会」との友好宣言を取り交わすため来日されます。

この機会に、オ＝ラン県議会議長（知事）と岐阜県知事が初めて面談し、岐阜県との交流について意見交換を行いますので、下記のとおりお知らせします。

※フランスの地方行政では、各自治体の議会議長が行政の責任者（首長）となります（以下「県議会議長」と表記）。

記

1 日 時 平成26年4月3日(木) 14:45～15:25 (※全面公開)

2 場 所 ウェスティンナゴヤキャッスル 2階 会議室「ル・パレ」
名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL:052-521-2121

3 面談者

シャルル・ビュットネール オ＝ラン県議会議長
ヴァレリ・グシュヴィンド 同令夫人
ロベルト・ディエトリッシュ アルザスワイン委員会会長
ヴィルジニー・フェルモー アルザス・欧州日本学研究所ディレクター
後藤淳子 アルザス・欧州日本学研究所・アルザス日本事務所代表
※ 面談は、日本語／フランス語逐次通訳で行います。

4 来日目的・日程

4月3日に、「アルザスワイン街道」と「飛騨地酒ツーリズム協議会」との友好宣言調印式が名古屋市内で行われることとなり、オ＝ラン県議会議長が岐阜県知事とともに、調印式の特別立会人として同式に出席するため来日されます。

今回の日本酒とワインが結ぶ縁をきっかけに、今後の両県の交流拡大について、この機会に両者が意見交換を行います。

オ＝ラン県議会議長一行は、面談・調印式の翌日には、高山市を訪問し、飛騨の酒蔵を散策されるなど、岐阜県を視察されます。

<オ＝ラン県議会議員一行の岐阜県に関わる滞在日程（取材可）>

月日	時間	スケジュール
4/3 (木)	14:45～15:25 15:30～17:30	・岐阜県知事との面談（ウェスティンナゴヤキャッスル） ・飛騨地酒ツーリズム協議会とアルザスワイン街道との 友好宣言調印式（ウェスティンナゴヤキャッスル）
4/4 (金)	11:45～12:15 14:00～15:30	・高山市内散策 ・高山市内酒蔵視察

※当日の連絡先（全日）：国際戦略推進課 横川【携帯：090-5101-8989】

<参考>

◆オ＝ラン（Haut-Rhin）県

オ＝ラン県は、フランス西部、アルザス州に二つある県のうちの一つ。東側はライン川によって区切られているドイツ国境、南側はスイス国境と接している。「オ＝ラン」はフランス語で「ライン川上流」を意味する。県庁所在地はコルマール。県人口は約70万人。

◆アルザスワイン街道について

フランス・アルザス州のヴォージュ山脈の東斜面にブドウ畑が連なり、南北におよそ170kmに渡り、アルザスワイン街道が続く。アルザスワインは白ワインがメインで、白ワイン用のブドウ品種「リースリング」を代表する7種類のブドウの品種の生産で知られている。

街道沿いには100余りの美しい村落が続き、こうした村々では伝統的なアルザスのワイン造りが受け継がれ、地元農家が経営するワインセラーで気軽に試飲ができ、ブドウ畑の中の散策路を楽しむことができる。

アルザスの生産者と流通業者はアルザスワイン委員会を構成し、世界への普及のために力を合わせている。

◆飛騨地酒ツーリズム協議会について

2013年に設立され、飛騨地域内の日本酒製造蔵12蔵と祭礼に使用する「濁酒（どぶろく）」製造者1蔵の13蔵と3市1村（高山市、飛騨市、下呂市、白川村）の行政および、観光協会によって組織されている。

飛騨地域を訪れる国内外の観光客（年間約800万人）に対して、「日本酒の聖地 飛騨」として、年間を通じて「酒蔵めぐり」「地酒祭り」「どぶろく祭り」などのイベントの開催や、情報発信を行なっている。

13蔵の多くは200年から300年の歴史を持ち、代々家業として継承されてきた。現在、日本酒およびその他の酒を含めると全体で約3,600キロリットルを製造している。